MR053

MR350 MKII Ethernet ボード

Specifications

- Flash メモリ: 512K バイト
- SRAM: 512K バイト
- NVRAM: 512 バイト
- RS-232: TTL インターフェース
- Network: 10Base-T, TTL インターフェース
- CPU: Intel 188-10
- 電源: 200mA @ 5V DC
- RS-232 バッファ: 4KB
- LAN バッファ: 16KB



ネットワークポ- ピン配列	· F	シリアルポート ピン配列
(TTL レベル)		ピン信号名
		1 +5V
ピン 信号	A Determine Determine Determine	2 GND
1 TX (+)		3 TxD (出力)
2 TX (-)	Contraction of the second seco	4 RxD (入力)
3 RX (+)		5 Reset (High)
4 RX (-)		6 DTR (出力)
5 NC	Alexandra and a contraction of the second	7 LED 1 (low active)
6 LED		8 LED 2 (low active)
		9 LED 3 (low active)
		10 +5V (LEDs)

MR053 ジャンパ設定: MR053 のインストール時には、MR350MKII メインボードのジャンパ設定も 行って下さい。

RS485 ポート:					
(標準値)					
	● J11	• J12	• J13	• J14	
MR053	•	٠	•	•	
Ethernet ボード					
	J11	J12	J13	J14	

注意:



MR350MKII パネルからの初期設定:

1. Alpha + F5 を押す (supervisor モードに入る)

- 2.1)DEVC を選択し、Enter を押して RS485/232 を選択します。
- 3. Ethernet を選択するために ▽ キーを押します。
- 4. Ethernet を設定した後で、supervisor モードを終了するために F5 を押します。

MR053 ユーザガイドとコントロールプログラム(DLL9.ZIP)

以下の URL からダウンロードして下さい: http://www.unitech.com.tw/english/manufacture/tech/download/download.htm

注意: 接続ができない場合は...

各 MR053 Ethernet ボードは、ユニークなバードウェアアドレス (Mack アドレス) を持ってい ます。 これはボードの下部のステッカーにある標準名から作られています。標準名は SCnnnnnn (SC に 6 桁が続きます)の形式です。 ハードウェアアドレスは 00-c0-02 を数字に付けた形式 00-c0-02-nn-nn-nn です; 例、標準名が SC123456 の場合、ハードウェアアドレスは 00-c0-02-12-34-56 です。 <u>シリアルサーバが応答しない場合、</u>マニュアル設定を行うためにハ ードウェアアドレスを控えておいて下さい。(詳細はユーザガイドをご覧下さい)

V1.3 2000/Aug